

生まれも育ちも味真
「地元の人にもっと
感のよさを知ってほし
と願う。「協会の役
は年配者が多い。20代
の若者が関わってほ
い」。次世代に大きな
付を寄せている。

(山口剛)



味真野地区住民が奈良時代の衣装をまもって
歴史ロマンを演出した昨年5月の「万葉行列」
＝越前市清水頭町

代へ



春風を受け、パラグライダーを楽しむ参加者たち＝29日、勝山市のスキー
ジャム勝山



あわら署は26日、大地
震災生を想定した抜き打
ちの非常招集訓練を行
い、万一の場合に備え体
制を確認した。写真。
訓練は午前6時ごろ、
坂井市三国町の東尋坊沖
を震源とする震度5強の
地震が発生し、日本海側



た。前田祐造署長が当直

が無線を使い被害状況
を署に設置した災害警
備本部に報告したり、発
電機を使った信号機の
作動訓練などを実施。前
田署長は「普段から署員
の危機管理意識を高めて
有事に備えたい」と話し
ていた。

田んぼでハッスル

鯖江・片上地域催し活況

鯖江市片上地区の地域
おこしイベント「鯖江か
たかみ春たんぼ」(福井
新聞社後援)は29日、鯖
江市の片上公民館とその
周辺で行われた。

人気の田んぼリンピック
は体験田植え、バレー、
魚つかみ捕りの3種
目。田植えには親子ら
約40人が参加、農家の指
導を受けながら、幼児も
一生懸命に苗を植えてい
た。

5チームが出場したフ
ットバレーでは、若者が
泥だらけになりながらダ
イビングレシープを見せ
ると、観客から大きな拍
手が送られた。



鯖江かたかみ春たんぼで体験田植えをする親子
連れら＝29日、鯖江市大野町

公民館前の広場では太
鼓や踊りの発表、ジャン
ボ巻きすし作り、ポップ
た。

スショーが次々と繰り
広げられた。飲食物を売
るテントも軒を連ねた。
好天に恵まれ、文殊山の
ふもとに広がるのどか
な田園地帯は活気に満ち
た。

親子クマ遭遇 注意

勝山市対策協

山菜採りや登山でクマ
に遭遇しやすいシーズン
を迎えて勝山市は26日、
本年度第1回の「熊」対
策連絡協議会を市役所で
開いた。

毎年春と秋に開催する
会議で、関係機関の役割
や連携体制を確認してい
る。勝山市区長会や県猟
友会勝山支部、勝山署、
県奥越農林総合事務所、
市などの18人が出席し
た。

事務局の勝山市林業振
興課が2011年度の状
況を説明。出没・痕跡情
報、捕獲は計15件で、山
中のドングリなど木の実
が不作だった10年度の3



春の山、事故注意 消防・警察が啓発

勝山

山菜採りやハイキン
グ、山林の手入れなどで
山に入る人が多いシー
ズを迎え、勝山市消防
署は9日、山間出で木

